

調査の内容

【教科に関する調査（国語、算数・数学）】

- 主として「知識」に関する問題
 - ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
 - ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など
- 主として「活用」に関する問題
 - ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
 - ・様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力 など

【生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査】

- 児童生徒に対する調査
 - ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
 - 《例》国語の勉強は好きか、授業の内容はどの程度分かるか、一日にテレビを見る時間、読書時間、勉強時間の状況等
- 学校に対する調査
 - ・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況
 - 《例》授業の合間や放課後における補充的指導の状況、学校における教育の情報化の進行状況など

調査の目的

- 全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育の結果を検証し、改善を図る。
- 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において、自らの教育の結果を把握し、改善を図る。
- 各学校が、各児童生徒の学力・学習状況を把握し教育指導や学習の改善等に役立てる。

調査の対象

- 原則として当該学年の全児童生徒
- 【小学校】第6学年
485名/494名
- 【中学校】第3学年
382名/398名

調査の結果

平成20年度調査の出題の特徴としては、19年度と比べ、これまでの調査で課題の見られた内容（※）の問題や解答に当たってより正確な理解が必要な問題が多い出題となっている。全体としてみれば、19年度比やや難しい内容となっている。

平成20年度は平成19年度より全体的に正答率が低い傾向にある。また、19年度に比べると、解答時間が十分でなかったと解答している児童・生徒の割合が増加している。

※…授業における具体的・体験的な活動を繰り返すことによって身に付けさせることが必要なものであり、指導の成果がすぐには表れにくいものと考えられる。（以上 文部科学省「平成20年度 全国学力・学習状況調査 調査結果のポイント」（平成20年8月）より）

【小学校の平均正答率】

	国語A（知識）		国語B（活用）		算数A（知識）		算数B（活用）	
	H20	H19	H20	H19	H20	H19	H20	H19
狛江市	70.7%	83.3%	56.7%	68.0%	74.4%	83.7%	57.0%	67.1%
東京都	68.5%	82.8%	54.1%	66.0%	74.2%	83.7%	55.7%	65.7%
全国	65.4%	81.7%	50.5%	62.0%	72.2%	82.1%	51.6%	67.1%

【中学校の平均正答率】

	国語A（知識）		国語B（活用）		数学A（知識）		数学B（活用）	
	H20	H19	H20	H19	H20	H19	H20	H19
狛江市	75.0%	82.7%	63.2%	73.0%	63.9%	73.9%	49.4%	63.5%
東京都	73.5%	81.6%	61.4%	72.0%	62.6%	71.4%	48.9%	60.6%
全国	73.6%	81.6%	60.8%	72.0%	63.1%	71.9%	49.2%	60.6%

平成二十年度
「全国学力・学習状況調査」結果の概要

全国学力・学習状況調査が四月二十二日に実施され、結果が八月二十九日に文部科学省から各小・中学校に送付されました。狛江市教育委員会では、市内の小・中学校の結果の分析と課題についてまとめましたので、ご報告します。

調査時間

- 【小学校】国語A（20分）、算数A（20分）
国語B（40分）、算数B（40分）
児童質問紙（20分）
- 【中学校】国語A（45分）、数学A（45分）
国語B（45分）、数学B（45分）
生徒質問紙（20分）

「分析と課題（狛江市）」について

文章中の（ ）内の数値は狛江市の平均正答率です。

また（★）のついた数値は狛江市の平均正答率が東京都の平均正答率を下回ったものです。

小学校

分析と課題（狛江市）

中学校

【小学校国語】

- 国語A（知識）について、狛江市の児童は東京都の平均正答率を上回っている。今回出題された学習内容が定着していない約30%の児童への指導を工夫・充実していく必要がある。
- 国語B（活用）について、狛江市の児童は東京都の平均正答率を上回っているが、十分とはいえない。知識・技能等を活用する力に課題がある。
- ◎読むこと・書くことについて、短答式や記述式の問題の無回答率が東京都より高いものがある。言語活動の指導を充実させ、テーマや条件に合わせて文章を書かせる指導をさらに工夫・充実していく必要がある。

話すこと・聞くこと

- (B) 話し手の意図を考え、反応を示したり内容を深めたりしていくこと（74.0%）に、やや課題がある。

書くこと

- (A) 目的や課題に即して資料（グラフ）から分かったことをメモに取ること（55.3%）や文の構成や表現の効果を確かめ正しく推敲すること（53.0%）に課題がある。
- (B) 目的に応じて必要な情報を取り出して、効果的に書くこと（38.8%）に課題がある。

読むこと

- (A) 目的や意図に応じて、段落の内容をとらえること（42.5%★）に課題がある。
- (B) 目的に応じて情報を読み取り、分かったことや自分の考えを明確に書くこと（36.3%）に課題がある。

【算数】

- 算数A（知識）について、狛江市の児童は東京都の平均正答率とほぼ同程度である。今回出題された学習内容が定着していない約25%の児童に知識・技能を確実に身に付けさせるための指導の工夫・充実が必要である。
- 算数B（活用）について、狛江市の児童は東京都の平均正答率を上回っているが、知識・技能等を活用して課題を解決する力に課題がある。
- ◎記述式の問題の平均正答率が東京都の平均正答率をやや下回っている。解決過程や根拠を説明させる指導をさらに工夫・充実していく必要がある。

数と計算

- (A) 小数の乗除計算について、乗数（徐数）と積（商）の大きさの関係について理解していること（41.6%★）に課題がある。
- (A) 小数倍になる場合の2つの数量の関係を正しくとらえて立式すること（48.0%★）に課題がある。

量と測定・図形

- (B) 図形を変えて考える発展的な場面で面積の関係をとらえ、判断の理由を記述すること（34.8%★）に課題がある。

数量関係

- (A) 計算の順序についての決まりを理解して計算すること（69.3%★）に課題がある。
- (B) 割合の考えを用いた考え方の正否を判断し、理由を記述すること（20.0%★）に課題がある。

【中学校国語】

- 国語A（知識）について、狛江市の生徒は東京都の平均正答率を上回っている。今回出題された学習内容が定着していない約25%の生徒への指導を工夫・充実していく必要がある。
- 国語B（活用）について、狛江市の生徒は東京都の平均正答率を上回っているが、十分とはいえない。知識・技能等を活用する力に課題がある。
- ◎読むこと・書くことについて、短答式や記述式の問題の無回答率が東京都より高いものがある。言語活動の指導を充実させテーマや条件に合わせて文章を書かせる指導をさらに工夫・充実していく必要がある。

書くこと

- (A) 論理の展開に着目し評価・批評すること（42.3%）に課題がある。
- (B) 資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が伝わるように書き換えること（26.0%★）に課題がある。

読むこと

- (A) 論理の展開の仕方に即して内容を読み取ること（50.7%）に課題がある。
- (B) 文章やグラフから必要な情報を正しく読み取ること（55.9%）に課題がある。

言語事項

- (A) 慣用語の意味を適切に書くこと（41.5%）に課題がある。

【数学】

- 数学A（知識）について、狛江市の生徒は東京都の平均正答率を上回っている。今回出題された学習内容が定着していない約36%の生徒に知識・技能を確実に身に付けさせるための指導の工夫・充実が必要である。
- 数学B（活用）について、狛江市の生徒は東京都の平均正答率を上回っているが、知識・技能を活用して課題を解決する力に課題がある。
- ◎「式と計算」「数量関係」領域について、数量の関係を表す文字式に具体的な数を代入させた式の意味を言葉で説明させたりするなど理解を深めさせる指導を工夫・充実していく必要がある。

数と式

- (A) 文字式の表す意味を具体的な事象と関連付けて読み取ること（31.4%★）に課題がある。
- (B) 数学的な事柄が成り立つ理由を示された方針で説明すること（34.3%）に課題がある。
- (B) 発展的に考え予想した事柄を説明することに（45.8%）に課題がある。

図形

- (A) n角形の内角の和を求める公式の意味の理解（44.8%★）に課題がある。

数量関係

- (A) 具体的な事象の中から比例の関係をとらえること（53.9%★）に課題がある。
- (B) 数量の関係を理想化したり、実際のデータを単純化したりして数学的に表現すること（21.5%★）に課題がある。
- (A) 反比例のグラフから、xとyの関係を式に表すこと（30.6%）に課題がある。無回答率も高い（24.3%）。小学校では扱わない反比例の学習への丁寧な指導が必要である。